

牧之原市 勝間田保育園

園長 朝比奈いずみ先生

今回の中部ぶらんこは牧之原市にある勝間田保育園にお邪魔させていただきました。勝間田保育園は元々公立の保育園でしたが、令和四年に牧之原市社会福祉事業団の保育園として再スタートしたとの事です。

園の周りは豊かな自然に囲まれ、のんびりとした雰囲気になりました。取材に訪れた日は前の週末が運動会だったこともあり、たくさん園児さん達が園庭で楽しそうに運動会遊びをしていました。



運動会遊びの様子を暫く見学していると、先生が「お野菜の収穫に行くよー」と園児さんたちに声をかけました。聞けば勝間田保育園では食育に大変力を入れており（保育研究大会では全国大会での発表もしたそうです）、この日はみんなで育てたお野菜の収穫に行くと言うので一緒に畑に行かせていただきます。園から歩いて五分ほどの畑に着くとハウレンソウやレタス、色々なお野菜がたくさん

畑に植えられています。みんなでお野菜の話をしていくとすぐ近くに軽トラが停まり、車から農家の方がお出てきました。降りてきたのは実は保護者さんで、土地柄、農家をさしている保護者さんが多く、保育園に畑を貸していただいたり、育て方のアドバイスをいただいたりしているそうです。また、「そうめんかぼちゃ」、「ころたん」など私たちが聞いたこともないような名前の野菜を育てたりと子どもたちにとって食育にプラスして新しい発見やドキドキワクワクにもなっています。さて、車から降りてきた保護者さんがお野菜の収穫方法を園児さんたちに教えてくれると「○○さん、ありがとう」と大きな声で応える園児さんたち。その後は全員でたくさんのお野菜を収穫できました。小さなクラスのお園児さんたちは収穫さ



れたお野菜を触ったりして野菜の匂いや感触を楽しんでいました。

他にも地域の農家さんが園がお休みの時にお野菜に葉かけをしてくださったりもしているそうです。なお収穫したお野菜は給食室での給食に利用しているとの事で、収穫後は園児さんたちみんなで給食の先生に「おねがいします」のご挨拶。みんなで協力して育て、収穫し、いただく野菜はとても美味しい事と思います。今回取材をさせていただき、本当にたくさんの方が子どもたちの育ちと食育を応援してくださっている事が伺えました。お忙しい中、取材に応じてくださった先生方、本当にありがとうございました。

